

第9回仙台国際音楽コンクールボランティア募集要項

- 1 会場運営サポート部門
- 2 広報宣伝サポート部門
- 3 出場者サポート部門

申込期限
2024
7/31(水)
必着

活動開始 2024年8月(通年活動/年に一度、登録継続の有無を確認)
※部門ごとに、コンクールに向けての顔合わせや勉強会を予定しています。

初回研修ミーティング

- 会場運営サポート** 新規登録者研修会8月17日(土)14:00～(日立システムズホール仙台 2F 交流ホール)
仙台クラシックフェスティバル2024研修会
9月21日(土)14:00～(日立システムズホール仙台 2F 交流ホール)
※仙台クラシックフェスティバル2024での活動に参加される方対象
- 広報宣伝サポート** 8月24日(土)18:30～
(日立システムズホール仙台 B1F 事務局)
- 出場者サポート** 8月31日(土)13:30～
(仙台市旭ヶ丘市民センター 3F 第2会議室)

※詳細は後日ご案内をさせていただきます。

募集対象 15歳以上の方(中学生を除く)で原則として第9回コンクール終了まで活動可能な方(2024年4月1日現在18歳未満の方は保護者の同意が必要です)

その他

- 研修等を含む活動参加にかかる公共交通機関の交通費実費を活動実績に応じて現金にて事後支給いたします。
- 居住地を問わず1回の活動参加にかかる支給額は往復3,000円を上限とします。
- ボランティア活動中の万が一の事故に備え、宮城県社会福祉協議会の「ボランティア保険」に加入し、補償範囲内で保険金を給付します。



4 ホームステイ受入れ部門

活動開始 2024年9月(通年活動/年に一度、登録継続の有無を確認)
※コンクールに向けての顔合わせや勉強会を予定しています。

初回研修ミーティング 2024年9月7日(土)10:00～11:00(日立システムズホール仙台 3F エッグホール)
※詳細は後日ご案内をさせていただきます。

募集対象

- 原則として仙台市内及び近郊にお住まいの方(仙台駅から公共交通機関で1時間以内の範囲)
- 原則としてヴァイオリン及びピアノ部門毎の期間を通して受入れが可能な方

受入出場者

- コンクール出場者(日本人の出場者も対象となります。)
- 受入れ予定出場者は、事前に条件調整等を行い、あらかじめ内定します。

受入期間

- ヴァイオリン部門** 最長2025年5月28日(水)～6月12日(木)
- ピアノ部門** 最長2025年6月18日(水)～7月3日(木)

※受入れ予定出場者のコンクール審査結果により、次の段階に進めないことがわかった翌々日から上記期間内の出場者が希望する期日まで受入れいただくことになります。なお、予め受入期間を確定できないことをご了承ください。

その他

- 受入れ予定出場者が出場するコンクール審査日に、ご家族2名を招待します。
- 受入れが確定した場合、出場者送迎等にかかる交通費の一部としてプリペイドカード(3,000円)を支給します。
- 出場者が希望した場合、同伴者と合わせて2名の受入れをお願いする場合があります。
- 同伴者の受入れをお引き受けいただく場合は、本人負担により1泊あたり、2,000円をお渡します。
- 受入れ出場者が滞在中にコンサート等に出場する場合、連絡調整や送迎のご協力をお願いすることがあります。
- 他の家庭と期間を分担するなど、共同受入れ制度もあります。



申込方法 申込書に必要事項を記入の上、下記申込先まで提出してください(郵送・FAX可)。
申込書は問合せ先にご請求ください。また、仙台市内の主な公共施設に配置しています。
公式サイトからダウンロードすることも可能です。

申込期限 **2024年7月31日(水)必着**

申込問合せ先 〒981-0904仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5 | 仙台市民文化事業団音楽振興課(仙台国際音楽コンクール事務局)
Tel:022-727-1872 / Fax:022-727-1873 / E-mail: volunteer@simc.jp (公式サイト) https://simc.jp
X(旧Twitter) 仙台国際音楽コンクール: @sendai_simc / 仙台クラシックフェスティバル: @sen_cla
主催: 仙台国際音楽コンクール組織委員会 / 仙台市 / 公益財団法人仙台市民文化事業団

The 9th Sendai International Music Competition

第9回 仙台国際音楽コンクール

ヴァイオリン部門 2025年5月24日(土)～6月8日(日) ピアノ部門 2025年6月14日(土)～6月29日(日)



- 会場運営サポート部門
- 広報宣伝サポート部門
- 出場者サポート部門
- ホームステイ受入れ部門

ボランティア募集

第9回仙台国際音楽コンクールをサポートして下さる
ボランティアスタッフを募集します。



申込期限
2024
7/31(水)
必着

仙台国際音楽コンクールについて

仙台国際音楽コンクールは、仙台市が3年毎にヴァイオリンとピアノの2部門で開催している国際コンクールです。協奏曲を課題曲の中心に据え、オーケストラとの共演による演奏が審査されるという特徴をもち、世界中の若い音楽家たちの登竜門としてその地位を確立しています。

また、公正で信頼性の高い運営とともに、市民の心のこもったおもてなしが高い評価を得ており、第8回コンクール(2022年)では、約230名のボランティアがホスピタリティあふれる活動を展開し、多くの出場者と交流を囲みました。2025年に開催する第9回仙台国際音楽コンクールにむけて、一緒に活動していただけるボランティアを4つの部門で募集します。※原則として、1人1部門のみの登録となります。

活動内容詳細は内面をご覧ください。▶

仙台国際音楽コンクールボランティア活動説明会のご案内

ボランティアお申込みをご検討中の皆様にもつて、仙台国際音楽コンクールやコンクールボランティア活動についてこれまで活動いただいているボランティアスタッフの活動体験談を交えながらご紹介します。ぜひご参加ください。

日時	2024年6月21日(金) ①19:00～20:30 2024年6月22日(土) ②10:30～12:00 ③13:30～15:00 ※全て同じ内容です。
会場	日立システムズホール仙台(青年文化センター) 2F 交流ホール(地下鉄旭ヶ丘駅より徒歩2分)
参加方法	直接会場にお越しください(事前申込み不要)

申込問合せ先 〒981-0904仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5
仙台市民文化事業団音楽振興課(仙台国際音楽コンクール事務局)
Tel:022-727-1872 / Fax:022-727-1873 / E-mail: volunteer@simc.jp (公式サイト) https://simc.jp
主催: 仙台国際音楽コンクール組織委員会 / 仙台市 / 公益財団法人仙台市民文化事業団

仙台国際音楽コンクールボランティア活動内容

仙台国際音楽コンクールボランティアは、「会場運営サポート部門」、「広報宣伝サポート部門」、「出場者サポート部門」、「ホームステイ受入れ部門」の4部門に分かれて活動します。活動を希望する部門を選択してお申し込みください。

1 会場運営サポート部門

コンクール審査会場での受付や場内案内、公式プログラムの販売などを担当する部門です。また、コンクール関連のコンサート、毎年秋に開催される仙台クラシックフェスティバルの会場でも活動いただくほか、実務研修やマニュアル勉強会なども行います。

※数時間立って活動する場合があります。

仙台クラシックフェスティバル2024

仙台の秋の風物詩として定着するこの音楽祭は、地下鉄沿線の施設を会場に、お子さま連れでも楽しめるコンサートから本格的な公演まで、期間中は3万人を超える皆様クラシック音楽の演奏をお楽しみいただいております。

◆開催予定日程：2024年10月4日(金)～6日(日) ◆活動場所：日立システムズホール仙台



体験談とメッセージ

東日本大震災をきっかけに自分の中で価値観が変わり、私にできることは何かを考えるようになったことから、ボランティアに応募しました。実際の会場運営サポートの活動では、「ありがとう・お疲れさま」と感謝され、それが嬉しさに繋がると、また、普段接点のない世代の方との会話が視野を広げてくれることを実感しました。普段とは違う体験ができると思うので、気軽に一度参加してみてください。

(ボランティア歴7年)

コンサートの受付でもぎり(チケット半券の切り離し)をやってみたくて始めました。今ではフロア案内・外案内なども担当し、お客さまと触れ合う時間を楽しんでいます。フロア案内ではドアの開閉や席の案内、外案内では開演までの案内や入場整理などを行います。活動中はお客さまが楽しい気持ちでお帰りに心掛けています。普段の生活とは違う体験はとて楽しく新鮮です。ぜひ会場運営ボランティアに参加してみてください。

(ボランティア歴19年)



2 広報宣伝サポート部門

コンクール関連情報を市民の視点で伝えるコンクールニュース「コンチェルト」の発行や、コンクール出場者たちへ仙台の情報を紹介する「Map for the SIMC Contestants」(日本語版、英語版)を制作してきました。また、「SIMCボランティアブログ」の運用や、X(旧Twitter)等のSNSを活用し、コンクールのPRに大きく貢献しています。



体験談とメッセージ

友人から勧められ、通年を通して活動ができそうな広報宣伝に登録しました。これまでに、「仙台フィルメンバーへの取材と記事作成、コンクールニュース「コンチェルト」編集作業をしています。編集会議では、限られたスペースに魅力的な内容をどのように詰め込むか等についてメンバーと意見を交わします。活動は楽しく、締切があることでモチベーションも上がります。年齢を重ねる中でも健康に過ごし、QOLを高めるためには、社会参加が重要だと思っており、その面でも多彩な方々と出会えるボランティア活動は魅力的です。

(ボランティア歴3年)

クラシック音楽は敷居が高いと思っていましたが、「蜜蜂と遺雷」を読んで感動し、書くことも好きだったので応募しました。コンクールニュース「コンチェルト」を継続して発行しているので、コンクール期間だけでなく年間を通してメンバー間で協力し、活動できることが魅力です。出場者や入賞者へのインタビューやコンサートの様子などを記事にし、それが形になると素直に嬉しいです。ぜひ一緒にコンクールを盛り上げて、感動を分かち合ひましょう!

(ボランティア歴6年)



3 出場者サポート部門

コンクール会場内で出場者が休憩、市民と交流できる場所として、「交流サロン」を運営し、出場者からの問い合わせなどに対応して出場者をサポートするほか、日本文化や仙台の魅力を紹介するイベントなども開催します。また、コンクール審査会場での場内アナウンスや公式練習会場、関連事業で出場者のアテンド・通訳などを担当し、観客から出場者へ応援メッセージが寄せられたときには翻訳も行います。



体験談とメッセージ

英語を忘れないようボランティアをしています。最初はそれほどクラシック音楽に興味はなかったのですが、期間中ハマりました。場内アナウンスを担当した理由も、仙台フィルと当時のマエストロ・ヴェロのお名前を呼びたかったからです。コンクールは甲子園のようで、その瞬間で決まる為、出場者は周到な準備をし、素晴らしい演奏をします。そんな皆さんを心から応援したいです。また、ここでしか会えないボランティアさん達との再会も楽しみです。どうぞ皆さんも私たちの仲間に!

(ボランティア歴12年)

コンクール会場の総合案内と学校訪問ミニコンサートへのアテンドを担当しました。後者は、出場者とホテルで待ち合わせ会場となる学校へ案内するという内容で、一人で責任を負う形になるので緊張感もありました。50人くらいの生徒を聴衆とする体育館でのミニコンサートでしたが、演奏終了後は、生徒たちの驚嘆の表情と大きな拍手で送ってもらい、感動の場を作るのに少しは寄与できたことの実感も湧いてきました。自分が可能な範囲でコンクールを支える活動に参加できる、貴重な機会だと思います。

(ボランティア歴3年)



4 ホームステイ受入れ部門

コンクール出場終了後に仙台滞在を希望する出場者のホームステイ受入れを行います。また、滞在中に受入れた出場者がコンサートに出演する際は、出演に関する連絡調整や会場への送迎などのご協力をお願いすることがあります。



体験談とメッセージ

活動内容は、担当する出場者を応援する、日本の家族になる事だと思っています。惜しくも次のステージに通過出来なかった出場者を帰国までの間、自宅にてお話しします。24時間いつも一緒と言うわけではなく、自由に行動してもらい、お互いに気を遣わないようにすることに気をつけています。最初は言葉の心配がありましたが、やってみると大した問題ではなかったと感じます。今でも担当した出場者全員と連絡を取っていて、世界中に家族がいてとても幸せです。

(ボランティア歴12年)

2010年、留学先でホームステイを経験した次女にせがまれてホームステイ受入れのボランティアを始めました。それ以来、受入れをしています。ホームステイされた方の国は色々でしたが、皆様がフレンドリーで温かく、毎回、新しい出会いと音楽の両方を楽しみます。英語も拙いホームステイファミリーですので、出来る事、出来ない事は、はっきりお伝えしています。多くの方にホームステイ受入れの楽しさを体験していただきたいと思っています。

(ボランティア歴15年)



よくある質問

Q ボランティア経験がなくても参加できますか?

A 大丈夫です。部門ごとの事前研修や勉強会などもあります。また経験豊富な先輩ボランティアも一緒に活動しますので安心ください。

Q クラシック音楽の知識がなくても活動できますか?

A 出場者やお客さまへのおもてなしの気持ちがあれば大丈夫です。

Q 外国語が話せませんがホームステイ受入れはできますか?

A 言葉が通じればより交流が深まることもありますが、ゲストを理解しようとする気持ちがあれば心配ありません。

Q 全ての活動に参加しなくてはならないのでしょうか?

A 都合のつく日程で参加いただければ大丈夫です。たとえば、会場運営のように複数の日程、長時間の活動になる場合は、事前に調書で皆さんの予定を確認して、それぞれの参加していただくシフトを調整します。